

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (社会資本整備総合交付金)

令和7年8月29日

計画の名称	3 北九州市の物流・人流を支える道路ネットワークの整備				重点配分対象の該当
計画の期間	令和2年度 ~ 令和6年度 (5年間)	交付対象	北九州市		
計画の目標					

物流拠点や各都市間のアクセスを強化し、安定的な物流・人流の確保・活性化に資する道路ネットワークの整備を行う。

計画の成果目標 (定量的指標)

国道211号 (2工区) や12号線 (浅川工区) などの整備により、物流・人流を支える広域道路ネットワークを強化する。

定量的指標の定義及び算定式

道路ネットワークの所要時間の短縮率  
 所要時間短縮率 (%) = (当初の所要時間 - 評価時点の所要時間) / (当初の所要時間) × 100

定量的指標の現況値及び目標値

当初現況値 (R2d当初)	中間目標値 (R4d末)	最終目標値 (R6d末)
---------------	--------------	--------------

備考

0%      0%      28%

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	7,564 百万円	A	7,564 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%
-------	--------------	-----------	---	-----------	---	-------	---	-------	---	-------	--------------------------	------

交付対象事業

A 基幹事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
											R2	R3	R4	R5	R6				
A-1	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	市町村道	新設	(1) 中貫貫弥生が丘1号線	L=1.6km	北九州市	■	■	■	■		400		-	R6よりP2へ移行
A-2	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	国道	改築	(国) 211号第2工区	L=1.2km	北九州市	■	■	■	■	■	1,725		-	
A-3	街路	一般	北九州市	直接	北九州市	S街路	新設	7号線 (富士見工区)	L=0.4km	北九州市	■	■				389		-	R4よりP11へ移行
A-4	街路	一般	北九州市	直接	北九州市	S街路	改築	12号線 (浅川工区)	L=0.5km	北九州市	■	■				717		-	R4よりP2へ移行
A-5	街路	一般	北九州市	直接	北九州市	S街路	区画	長野津田区画街路1号線2号線	L=1.3km	北九州市	■	■	■	■	■	990		-	
A-6	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	市町村道	新設	(他) 横代南町山手1号線	L=0.3km	北九州市		■	■	■	■	2,747		-	
A-7	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	市町村道	交安	(2) 山手町藤木1号線	L=0.7km	北九州市				■	■	20		-	R5よりP2から移行
A-8	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	市町村道	新設	(他) 楠橋楠北1号線	L=0.7km	北九州市				■		0		-	R5よりP12から移行
A-9	街路	一般	北九州市	直接	北九州市	S街路	新設	砂津長浜線	L=0.9km	北九州市				■	■	133		-	R5よりP15から移行
A-10	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	市町村道	新設	(主) 恒見朽網線(6号線)(吉田・恒見工区)	L=4.8km	北九州市				■		313		-	R5よりP16から移行
A-11	街路	一般	北九州市	直接	北九州市	S街路	新設	汐井町牧山海岸線	L=0.8km	北九州市					■	70		-	R5よりP18から移行
A-12	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	市町村道	新設	(主) 恒見朽網線(6号線)(曾根新田工区)	L=3.1km	北九州市					■	60		-	R5よりP19から移行
合計																7,564			

B 関連社会資本整備事業 (該当なし)																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
											R2	R3	R4	R5	R6				
合計																			

C 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
											R2	R3	R4	R5	R6			
合計																		
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考				

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
											R2	R3	R4	R5	R6			
合計																		
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考				

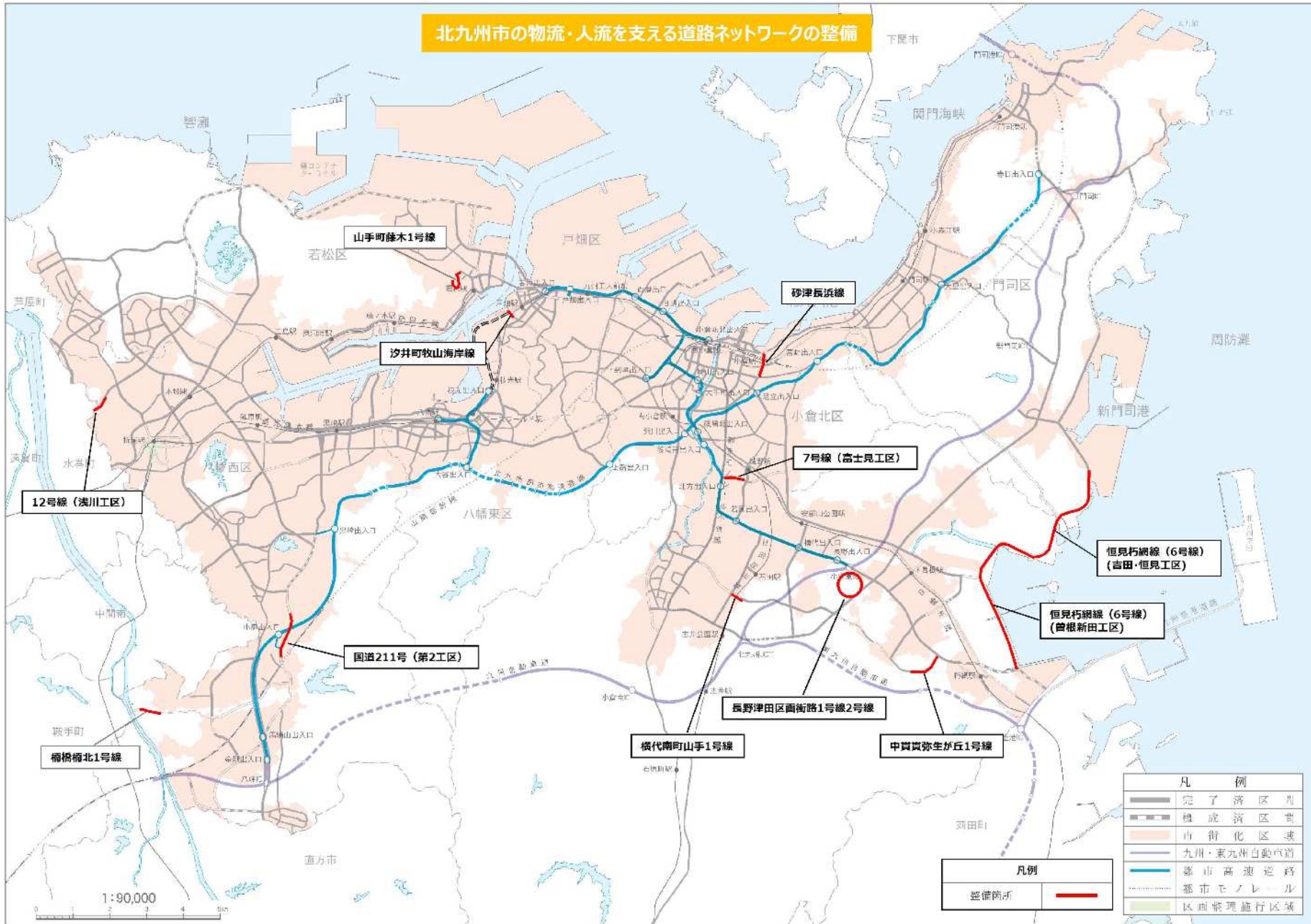
交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R2	R3	R4	R5	R6
配分額 (a)	741	1,209	265	823	391
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	741	1,209	265	823	391
前年度からの繰越額 (d)	0	483	494	103	222
支払済額 (e)	258	1,198	656	704	470
翌年度繰越額 (f)	483	494	103	222	142
うち未契約繰越額 (g)	271	186	44	194	128
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	36.6%	11.0%	5.9%	21.0%	20.9%
未契約繰越＋不用率が10%を超えている 場合その理由	用地交渉に不測の日数を要したため	関係機関との調整に不測の日数を要したため		関係機関との調整に不測の日数を要したため	関係機関との調整に不測の日数を要したため

(参考様式3) 参考図面 (社会資本整備総合交付金)

計画の名称	3 北九州市の物流・人流を支える道路ネットワークの整備		
計画の期間	令和2年度 ~ 令和6年度 (5年間)	交付対象	北九州市



凡例	
	完了済区画
	構成済区画
	市街化区域
	九州・東九州自動車道
	都市高速道路
	都市モノレール
	区画整理施行区域

凡例	
	整備箇所

1:90,000



## 社会資本整備総合交付金チェックシート

計 画 の 名 称 : 3 北九州市の物流・人流を支える道路ネットワークの整備

都道府県・市町村名: 北九州市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 上位計画等との整合性	○
2) 地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の適合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
2) 定量的指標の明瞭性	○
3) 目標と事業内容の整合性	○
4) 事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
1) 円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
2) 地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○